

安全管理研修会（全国安全週間、2022年度栃木労基署管内新「安全宣言」運動！説明会）を開催しました

令和4年6月2日（木）、栃木市栃木文化会館小ホールにおいて「令和4年度安全管理研修会」が開催されました。

第95回目を迎える令和4年度全国安全週間が、「安全は 急がず焦らず怠らず」をスローガンとして、7月1日から7日までの一週間にわたり全国的に展開されます。

当研修会では、冒頭に主催者の栃木労働基準協会産業安全部会間嶋博之部会長、主唱者の栃木労働基準監督署大島充署長よりごあいさつをいただきました。

間嶋産業安全部会長からは、令和3年の栃木労働基準監督署管内の休業4日以上の死傷災害が対前年比で増加するとともに、死亡災害で9人の方が労働災害で被災死亡されているという厳しい現実を踏まえ、現在、監督署主唱・当協会等主催で「2022年度栃木労基署管内新『安全宣言』運動！」を展開中であり、今年度の同運動のスローガン「激増した死亡災害、今年は絶対起こさせない！」を現実のものにすべく、基本的な安全活動の徹底・強化への取組を訴えられました。

また、大島監督署長からは、当監督署管内のみならず県内で労働災害が増加している現状を説明された上で、当署管内新安全宣言運動や栃木労働局の「Aない声かけ運動！プラス」と連携し、更なる労働災害防止対策の取組を求められました。



（間嶋博之産業安全部会長挨拶）



（大島充監督署長挨拶）

（参考）[栃木労働局「Aない声かけ運動！プラス」](#)

その後、栃木労働基準監督署・長田淳一安全衛生課長が、「労働災害の現状と対策」及び「安全週間実施要綱」等について説明されました。その中で、管内の労働災害が大幅に増加しており、令和3年は休業4日以上の労働災害が622件と対前年比で48件(8.4%増)の増加であるとともに、2年連続で増加していること。また、同年は死亡労働災害で9人の尊い命

が奪われていることを説明されました。

第13次労働災害防止計画(5か年計画)の最終年度に当たる令和4年(2022年)の「休業4日以上労働災害を全産業で500件以下とする」という目標数値の達成に向けて、引き続き努力していくとの説明がありました。

具体的な労働災害防止について、事故の型別で最も多い「転倒災害」の原因と対策やこれから夏季に向けて「熱中症災害」の防止対策の取組等を説明されました。

また、労働災害防止啓発運動の「2022年度栃木労基署管内新『安全宣言』運動！」や、栃木労働局が進める「Aない声かけ運動！プラス」を説明され、労働災害防止に向け事業場トップのリーダーシップによる積極的な取り組みを呼びかけられました。



(長田淳一監督署安全衛生課長)

(参考) [令和4年度栃木労働基準監督署安全白書](#)

次に、特別講演では、「エラーの連鎖を切って事故を防ぐ～航空会社のリスクマネジメント～」の演題で、株式会社SQラボ 代表取締役清水孝久氏よりご講演いただきました。

講演は、「事故発生メカニズム」で、航空事事故例(テネリフェ島の事故)から入り、複数のエラーやルール違反がチェーンを構成した結果、事故は発生する。事故防止にはチェーンを切ることとされ、「人間特性」「エラーマネジメント」「コミュニケーション」「行動」の展開へと話を進められました。

労働災害防止対策に通じるもので、大変興味深く拝聴しました。特に、エラーマネジメントの「行動」で、「意識」が変われば「行動」が変わる。「行動」が変われば「成果」が変わる。「意識」を変えるポイントは「知識」「プライド(プロとしての行動に裏付けられたプライド)」と説明されました。

プロとしての行動は「小さいこと、当たり前のことを“ちゃんとやる”」という説明が心に残りました。

90分ほどの講演でしたが、講演の中で時折クイズ形式で参加者に問いかけられる等、時間を感じさせない大変興味深い講演をいただきました。



(公演中の清水 孝久 氏)

(参考・配布資料) [エラーの連鎖を切って事故を防ぐ](#)

令和4年度の安全管理研修会は、当協会産業安全部会が中心となり実施いたしました。日程の都合上、午前中に会員事業場より募集した「安全標語」「熱中症災害防止標語」の入選作品の選定等を行い、午後から研修会会場の準備や受付などを行いました。

参加者は51社53名の参加にとどまりましたが、概ね計画通りに有意義な研修会を実施することができました。

開催にご協力いただいた講師、関係者の皆様はもとより、当日ご参加いただいた方々に感謝申し上げます。

今後も、協会では労働安全衛生管理に資する研修会を実施して参りますので、多くの会員事業場関係者のご参加をお待ちしております。



(署長と講師を囲んで研修会関係者)

令和4年度安全管理研修会

日時：令和4年6月2日（木）

場所：栃木市栃木文化会館小ホール

次第

1. あいさつ 14:00～
一般社団法人栃木労働基準協会産業安全部会長
栃木労働基準監督署長

 2. 安全管理研修会
「労働災害の現状と対策」及び「全国安全週間実施要綱」について
講師：栃木労働基準監督署 安全衛生課長 長田 淳一 氏

 3. 特別講演
演題：「エラーの連鎖を切って事故を防ぐ～航空会社のリスクマネジメント～」
講師：株式会社清水 SQ ラボ 代表取締役 清水 孝久 氏
- ～16:30(予定)

……令和4年度全国安全週間スローガン……

安全は 急がず焦らず怠らず